

ならエコファーマー通信

奈良県エコファーマー連絡会

第13号

奈良県エコファーマー連絡会第7回 通常総会を開催



奈良県エコファーマー連絡会 総会



新会長 菊井新昭氏

平成25年11月11日(月)、橿原市の農業交流館にて、奈良県エコファーマー連絡会第7回通常総会を開催しました。

平成24年度の事業報告後、平成25年度事業計画の協議を行い、下記の事業が承認されました。また、新役員について下記のとおり承認され、新会長に菊井氏、新副会長に梨子本氏、新監事に丸一氏、新幹事に上田氏が就任されました。

奈良県エコファーマー連絡会 役員

会長 菊井 新昭
副会長 梨子本 亘希
監事 丸一 浩
幹事 辰巳 昭清、正岡 常雄、大西 衛、
畑中 正美、上田 喜章

平成25年度事業計画

(平成25年10月～平成26年9月)

- 総会・役員会の開催
- 環境保全型農業技術の研修、情報提供
 - (1)環境保全型農業技術研修会の開催 (11/11、2月)
 - (2)エコファーマー技術交流会の開催 (11/28)
 - (3)ならエコファーマー通信の発行 (1回)
- エコファーマーの取組、農産物のPR
 - (1)エコファーマー活動PRパネルの作成と貸出
 - (2)奈良まほろば市におけるPR (10/26～27)
 - (3)消費者交流会(エコファーマー体験ツアー)の開催 (10/12、8月下旬)

総会終了後、環境保全型農業推進講演会を開催。兵庫県農政環境部の西村いつき主任環境創造型農業専門員から、「兵庫県環境創造型農業の推進～コウノトリが教えてくれたもの～」と題して講演いただきました。コウノトリが住むことが出来るような環境作りを目指しておられ、冬期湛水、深水管理、中干し延長等を基本技術に、米の付加価値向上にも取り組まれ、再生産可能な経営を達成されているとのことでした。



環境保全型農業推進講演会
西村いつき講師



続いて、當麻有機の会永座康全会長より、半促トマトの有機栽培の取組について、土づくりの他、有機酸Caによる尻ぐされ対策、火炎放射器による雑草対策、微生物資材の使い方など一つ一つ丁寧に事例報告をいただきました。

当日欠席された方で、総会・講演会資料を希望される場合は事務局までご連絡下さい。



環境保全型農業推進講演会 講師：永座康全会長

「第1・2回エコファーマー体験ツアー」を開催しました

平成25年5月18日(土)、10月12日(土)奈良市大慈仙町の大西農園を会場に、大和高原野菜研究会・農仙の会の会員が消費者交流会を開催、30名の消費者にご参加いただきました。

今年は1回目と2回目を連携させ、春はサツマイモを植えつけ、秋はその収穫体験を行っていただきました。



← 開会挨拶



大西さんの説明→

開会挨拶、エコファーマー制度についての概要説明の後、大西農園から土づくりの取組、光分解性マルチの抑草技術について説明いただき、紅あすま、鳴門金時、紅はるか、安納芋の4品種のサツマイモ植えつけ体験を行いました。

その後は春レタスの収穫体験です。レタスにも色々な品種があるということを知って知ったという方も多く、会場に帰った後、レタスを3品種食べ比べしていただきました。



サツマイモの植えつけ



レタスの収穫体験



農産物の直売

第1回 体験ツアー

秋の第2回体験ツアーではサツマイモのツルがしこっている状態から見てもらい、品種によって芋やツルの色や形、食感が違うことを知ってもらいました。

大和丸なすでは、ソルゴー、マリーゴールドによるバンカープランツを利用した害虫抑制技術を見学いただき、環境にやさしい農業の取組について理解を深めていただきました。



サツマイモの収穫体験



第2回 体験ツアー



大和丸なすほ場外縁のソルゴー



大和丸なすの収穫体験



エコファーマーの新米・茶の試食

参加者の声 (アンケートから)

- エコファーマーとしての苦労や工夫など、詳しく知れて良かったです。普段土に触る事のない娘も楽しく体験させて頂き、ありがとうございました。
- 安心して美味しい野菜を食べられることに農業、エコファーマーのありがたさや心遣いに感心しました。
- さつまいもの植付け、勉強になりました。レタスの種類は、初めて知りました。畑からすぐのレタスは、甘くておいしかったです。

エコファーマー体験ツアー取組農園募集中

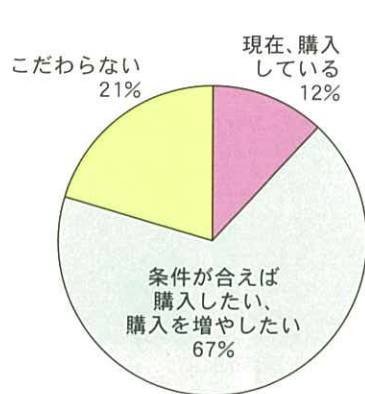
色々なエコファーマーの方に消費者交流会に取り組んでいただき、消費者の生の声を聞く場、取組を知ってもらう場を持っていただきたいと計画しています。ご興味のある方は事務局までご連絡下さい。



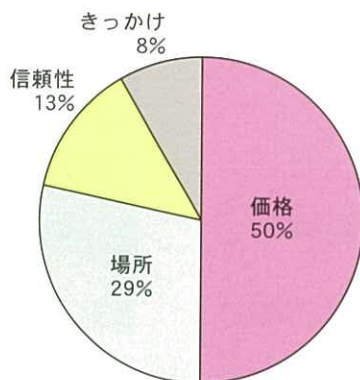
奈良まほろば市でPRとアンケート調査を実施しました

平成25年10月25日(土)～26日(日)橿原公苑で開催された奈良まほろば市において、環境に優しい農業のPRおよびアンケート調査を実施し、計355名に回答いただきました。有機農業でつくられた農産物やエコファーマーの農産物の購入希望は79%と高かったものの、“価格”や“場所”がネックとなり購入が進んでいない状況が分かりました。価格の評価は慣行と同等～2割増し程度が98%でした。

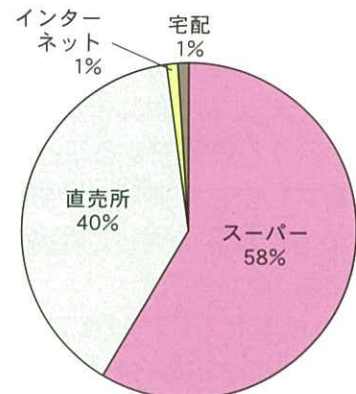
エコファーマーの農産物が販売されていても、表示がないと消費者には分かりません。環境に優しい農業シンボルマーク※等をご活用いただき、選択していただける環境作りをしましょう。



「有機農業」、「エコファーマー」の農産物について購入したいと思いますか？



購入のネックとなっているのは何ですか？



購入するのに便利な場所は？

※マークの使用には、知事との協働協定書の締結、県への申請が必要です。

エコファーマー全国交流会in奈良が開催されました

平成25年11月27日(水)、橿原万葉ホールで全国エコファーマーネットワークが主催する講演会が開催されました。オイシックスや紀ノ川農業協同組合、(独)農研機構近中四農研から“おいしさ”を追求した食味の評価や流通、農薬を使わない栽培技術について講演いただきました。奈良県からはエコファーマー連絡会の活動報告を行いました。



エコファーマー技術交流会のご報告

平成25年11月28日(木)、エコファーマー全国交流会in奈良の現地研究会と同時開催を行い、計31名の参加を得ました。

橿原市グリーンアスパラ研究会では約10年前からのエコファーマーの取組、常から環境保全型な農業を実践していることについてJAから説明いただき、ほ場見学をおこないました。

菊井果樹園では柿ほ場とたい肥場の見学を行い、柿園での黄色灯やフェロモン剤を活用した害虫防除、植物質にこだわった堆肥づくり、土づくりの取組についてご紹介いただきました。



橿原市グリーンアスパラ研究会ほ場



菊井果樹園たい肥場

地域でがんばる! エコファーマー

上田 喜章 さん (大和高田市、認定番号194号)

認定作物:こまつな、やまとまな、しろな等

上田さんは平成元年に奥さんと両親の4名で軟弱野菜の周年栽培に取り組みました。平成18年には家族経営協定を締結され、現在は雇用を入れられ約15名でこまつな・大和まなを中心にのべ10haを栽培されています。

上田さんの経営理念には3方よし「売り手よし・買い手よし・世間よし」の近江商人の理念が息づいています。農業というものは、農家もお客様も満足し、地域社会も良くならなければ、全て良くなって長続きはしません。そこで、

- 一. もうかる農業をすること
- 一. 食べて安全で美味しい野菜をすること
- 一. 地域に農業を通して社会貢献(地産地消・食育)をすること。

この3つを柱とし、時代のニーズにあった環境に優しい農業を始められました。

ハウス栽培では有機質肥料を中心に露地では化学肥料を減らした取り組み、害虫防除には防虫ネットを活用して総合的な技術管理を行っておられます。自信をもって食べ比べて「うまい」菜っ葉づくりをされています。



UEDAなっば工房の畑にて

奈良県持続的農業導入指針の改正について

平成25年9月30日付けで、エコファーマー計画の作成に際する県の指針である「奈良県持続的農業導入指針」を改正しました。改正点は、「トマト(ミニトマトを含む)」に抑制栽培のめやすを設けました。

各品目の指針の内容は、奈良県のホームページをご覧ください。県農業水産振興課又は各農林振興事務所におたずねください。

(県ホームページ http://www.pref.nara.jp/dd_aspx_menuid-16238.htm)

環境に優しい農業シンボルマークの申請メ切が年3回に!

これまで、年に2回募集を行っていましたが~5月末、~7月末、~11月末の年3回メ切に変わりました。法人・3戸以上のエコファーマーで構成する農業生産組織が農産物・チラシ、名刺等に使用可能です。

詳しい表示制度の仕組みについては、「奈良」とシンボルマーク表示制度”で検索下さい。(県HP <http://www.pref.nara.jp/27174.htm>)

※マークの使用には知事との協働協定書の締結、県への申請が必要です。



奈良県

編集
後記



今年より県の担当となりました。よろしくお願ひします。

「地域でがんばる!エコファーマー」のコーナーへの掲載のご希望、ご意見や記事の投稿をお待ちしています。連絡会活動へのご意見もお寄せ下さい。

発行 奈良県エコファーマー連絡会

(事務局 奈良県農業水産振興課環境係)

〒630-8501 奈良県奈良市登大路町30 TEL0742-27-7442 FAX0742-22-9521

平成26年1月発行